

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練(火災)は実施しているが、地域や風水害への対策や訓練は不十分である。また、地域の協力体制や連携に繋がって行かなくてはならない。	地域性に応じた災害対策・訓練を繰り返し行い、利用者の安全確保に努めて行きたい。	①避難訓練(火災)は年2回に限らず実施していく。 ②災害別に対策や訓練を実施する中で、地域の団体との繋がりも増やしていく。 ③備蓄品や非常時持出袋、緊急連絡先や情報を最新のものに定期的に更新する。	12ヶ月
2	2・29	地域との付き合いや資源の活用も少しずつではあるが広がっているため、続けて行く必要がある。	日頃から近隣との付き合いや地域資源を活用する中で、関係を保ちながら協力したり連携に繋がって行きたい。	①小学校や保育園などの地域の子供達と交流できる場や機会を設けて行く。 ②公民館、警察、消防団など、地域の団体と繋がりを増やす。 ③地域の行事には積極的に参加する。 ④地域を散歩しながら近隣の方と挨拶を交わしたり、話の出来る機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。